

とよなか市民環境会議

功績

市民環境会議は、市内の各種 150 団体及び個人で構成されている市長一色貞輝民・事業者・行政からなるパートナーシップ組織であり、4 つの部会と調整かいぎとしてのワーキンググループ会議がそれぞれ活動を実施している。

(1) 豊中アジェンダ 21(地球環境を守るとよなか市民行動計画)の作成し率先行動の実施。

(2) 各部会の活動

①生活部会

a. 市民 7000 人にオリジナル環境家計簿を配布(本年 7 月～8 月の実施)するとともに、集計・分析し、その成果を公表。(今後毎年実施予定)

②産業部会

a. オフィスの環境対応度をチェックする「とよなかエコオフィス 21 活動チェックリスト」を作成し、市内企業 400 社に配布するとともに、集計・分析し、成果を取りまとめ、改善運動を展開。

③交通部会

a. アイドリングストップ運動を提唱し、市民等への独自ステッカーの配布。

④自然部会

a. 省エネ・省資源の観点から、業者の協力を得て、市内の学校でチップ化したせん定枝のコンポスト化を開始。

(3) 全国の環境活動組織と連携を強化するとともに、運動の拡大を図っている。